



ハイウェイ愛媛

第37号

発行 / 愛媛県高速道路交通安全協議会
 事務局 / 愛媛県松山市井門町804番地 愛媛県高速道路交通警察隊内
 TEL / (089) 997-7281 (FAX兼用)

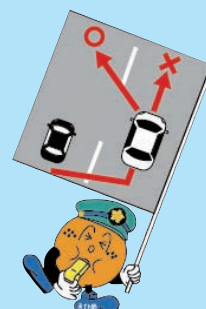
ひと冬の
Happiness
～フオーチュンロール大作戦～



フジグラン重信店
食品館前駐車場

平成27年 交通安全年間スローガン

- 運転者(同乗者を含む)に対するもの
早めから つけるライトで 消える事故
- 歩行者・自転車利用者に対するもの
外出は 明るい笑顔と 反射材
- こども部門
ルールむし しん号むしは わるいむし



右側ずっと
走らレーン!



レフキークン

平成26年中の県内の高速道路における交通事故発生状況

1. 発生状況

種 別	累 計	前年比
発 生	885件	-35件
死 者	5人	+2人
傷 者	148人	-2人



2. 道路別発生状況

()内は前年対比

道路別 (延長距離)	区 分	人身事故	物件事故	事故発生 件数合計	死者数	傷者数
松 山 道	(127.2km)	42 (-22)	497 (-35)	539 (-57)	3 (+2)	98 (-2)
高 松 道	(4.3km)	2 (±0)	14 (-3)	16 (-3)	0 (-1)	2 (-2)
高 知 道	(16.2km)	7 (-2)	78 (+9)	85 (+7)	0 (±0)	8 (-4)
徳 島 道	(6.5km)	1 (+1)	9 (±0)	10 (+1)	0 (±0)	1(+1)
松山道(宇和道)	(32.0km)	7 (+4)	37 (-2)	44 (+2)	1 (±0)	11(+7)
今 治・小 松 道	(13.0km)	1 (±0)	14 (-4)	15 (-4)	0 (±0)	1(±0)
大 洲 道 路	(6.4km)	1 (-2)	26 (+4)	27 (+2)	0 (±0)	3 (-1)
西 瀬 戸 道	(31.9km)	8 (+3)	76 (+7)	84 (+10)	1 (+1)	10(+1)
宇 和 島 道	(14.0km)	12 (-3)	53 (+10)	65 (+7)	0 (±0)	14 (-2)
松山外環状線	(0.7km)	0 (—)	0 (—)	0 (—)	0 (—)	0 (—)
合 計	(252.2km)	81 (-21)	804 (-14)	885 (-35)	5 (+2)	148 (-2)

3. 事故原因別(人身・物件事故の件数)

原 因 別	前方不注視	ハンドル操作不適	安全速度	安全不確認	ブレーキ操作不適	その他	合計
件 数	333	84	102	107	30	229	885
構成率(%)	35	9	12	12	3	26	100

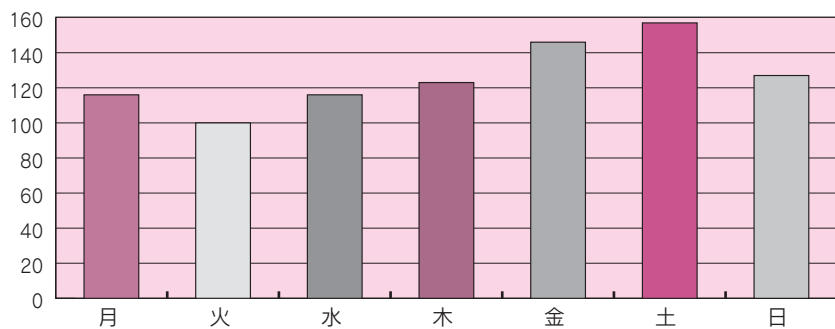
4. 事故類型別(人身・物件事故の件数)

事 故 類 型 別	自損事故	追突	衝突・接触	その他	合計
件 数	571	150	161	3	885
構 成 率 (%)	64	17	18	1	100

5. 通行目的別

目 的	業務中	私用中	通勤中	観光・帰省	その他	合計
件 数	348	261	95	153	28	885
構成率(%)	40	29	11	17	3	100

6. 曜日別

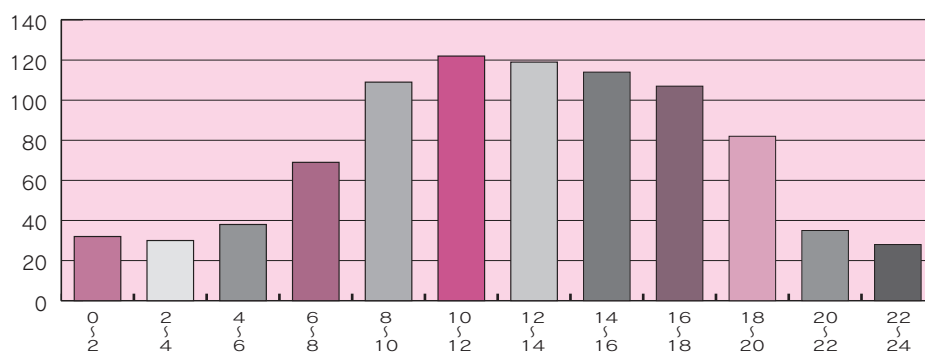


金曜から
日曜（週末）が
平均値を
上回っている。

曜日	月	火	水	木	金	土	日	平均	合計
件数	116	100	116	123	146	157	127	126	885
構成率(%)	13	11	13	14	17	18	14	14	100

7. 時間別

通勤・通学
～帰宅時間帯
に多く発生
している



時間	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	合計
件数	32	30	38	69	109	122	119	114	107	82	35	28	885
構成率(%)	4	3	4	8	12	14	14	13	12	9	4	3	100

高速道路の死亡事故

県内の交通死亡事故75件中5件は高速道路で発生

- ①普通乗用車が、松山道(宇和道)上り線を進行中、左側壁に衝突し、車内左後部に同乗の女性が死亡、運転者及び同乗者2名が重軽傷を負ったもの。
- ②普通乗用車が、松山道下り線を逆走中、順行してきた大型バスと正面衝突後、中央分離帯に衝突し炎上。普通乗用車の運転者1名が死亡し、バスの乗客など23名が重軽傷を負ったもの。
- ③普通乗用車が、西瀬戸道下り線を進行中、対向車線にはみ出し、大型貨物車と正面衝突し、普通乗用車の運転者が死亡、大型貨物車の運転者が重傷を負ったもの。
- ④普通乗用車が、松山道下り線を進行中、右側対向車線にはみ出したため、対向してきた普通乗用車と衝突し、対向してきた普通乗用車の運転者1名が死亡、はみ出した普通乗用車の運転者が重傷を負ったもの。
- ⑤普通貨物車が松山道の下り車線を走行中、右後輪がパンクし、左側ガードレールに衝突して横転し、同乗者1名が車外放出され、左倒しに横転した車両の下敷きになり死亡、運転者及び同乗者6名が重軽傷を負ったもの。



茨城県ひたちなか市



安全運転中央研修所での



研修体験レポート



氏 名 : 浜田 和久
事業所名 : 宇和島自動車運送株式会社
受講コース : 貨物自動車運転者課程（大型車）4日間

今回の研修では、普段行わない運転操作をしたりして、車と運転者の特性のようなものについて学んだ。研修中は急ブレーキ急ハンドル（直前での）操作など、現在社会で行っている省エネ運転とは反対の運転体験をし、それによって危険を回避する為には、限界というものがあり、このような運転にならないような日ごろからの心構えや運転操作など基本的な事ではあるが、もう一度改めて、教えてもらったような気がする。その中で、ハイドロプレーニング現象の体験では、今まで実際に体験した事がなく知ってはいたけど今回の体験で車がこのような状態になり危険性というものがよくわかった。研修内容としては、車両が空車で体験だったので積載の状態での体験というものをしてみたかった。

研修を終えてこれからの自分の運転としては、基本というものをもう一度思い出して、すべての面で安全、余裕のある行動をとっていかねばならないと感じた。



氏 名 : 青木 位樹
事業所名 : あいしょくドライビングスクール
受講コース : 安全運転管理課程（普通車）4日間



今回は、このような貴重な研修に参加させていただきまして、誠にありがとうございました。実技においては基本に返っての運転姿勢の重要性を再認識しました。パイTONスラローム、急制動、危険回避における下半身の踏ん張りやハンドル操作の柔軟性は良い運転姿勢でなければ成り立たないものでした。夜間研修ではカーブに停車中の車両が左右逆に見える（錯視）には目からウロコでした。学科における危険学は、危険予測運転指導に大変役立つ内容でした。スキッドコースでは、ABSの作動、非作動によるスピンや回避、又カーブにおけるアンダー及びオーバーステアの限界域体験は大変勉強になりました。施設については宿泊は快適で、コース、車両等の設備も大変充実しています。今後の自身の運転に参考大であります。又教習における新たな引き出しが増やせました。

最後になりましたが、関係者の皆様大変お世話になりました。誠にありがとうございました。





氏 名 : 三好 真一
事業所名 : 株式会社植西運送
受講コース : 安全運転管理課程（普通車）4日間



今回の研修で印象に残った事は、日常では体験できない運転実習でした。運転姿勢が悪いと情報量が少なく危険の際、きちんとした回避行動が取れない又は止まれない曲がれない等体験することが出来ました。座学では交通危険学が印象に残りました。その中で運転をするには、人の力が必要であり、行動理由を考えないで無意識の行動をする時に事故が多い又は人は危険に向っていく習性があると理解することが出来ました。

今後ドライバー教育に役立てたいと思います。施設の印象は特にはないですが部屋での喫煙が出来ないことが不便に感じたことでした。



氏 名 : 弓立 朗
事業所名 : あいしょくドライビングスクール
受講コース : 安全運転管理課程（普通車）4日間

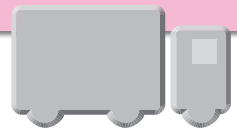


今回中央研修所は2回目でしたが、前回の高齢者講習指導員課程では体験出来なかったいろいろな安全運転に関する研修を受講しました。車両点検、運転姿勢、ブレーキ操作など、日頃教習生に指導している内容ではありますが、一つ一つ細かくその効果、必要性などについて指導していただいて大変勉強になりました。特に一番印象に残ったのは、夜間研修で、対向車のライトによる幻惑、蒸発現象、色による見え方の違いなど学科教本に乗っているイラスト、写真でしか見たことがなかった状態を中央研修所のコースで再現し、見え方の検証、体験ができたのは、この研修所だからこそだと思います。

この中央研修所での体験を今後の初心者教育に生かしたいと思います。



氏 名 : 玉井 克彦
事業所名 : 株式会社植西運送
受講コース : 貨物自動車運転者課程（大型車）2日間



平成26年9月3日から2日間、ひたちなか市の安全運転中央研修所で、貨物自動車運転者課程大型車の研修を受講させて頂きました。東京ドーム約20個分の広大な敷地と最新の設備、優秀な講師陣の研修カリキュラムに基づいた研修で貴重な体験でした。運転理論分野では日常的な運転についての注意点及び対策について学習し実技分野では基本走行、スラローム走行、課題走行を行いました。特に印象に残ったのは、日常、公道では体験できない危険限界を体験する研修でした。この研修所でしか体験できないもので、一周5kmの高速周回路を走行し各道路状況のもと急制動をかけるもので緊張で足がすくむ程でした。研修で一番印象に残る体験でしたが研修を終え数日が経過したときに、危険限界を体験後にそういう危険な状況にならない防衛運転を考える為の研修ではなかったのかと思います。

今回非常に有意義な研修に参加させていただきありがとうございました。

平成26年中 高速安協の活動

■ 高速安協主催イベント

「ひと冬のHappiness～フォーチュンロール大作戦2014～」

愛媛県警察・松山南交通安全協会・NEXCO西日本・JAF・東温市・東温消防署・犯罪被害者支援センターえひめの協力のもと、フジグラン重信で広報活動イベントを開催した。白バイやパトカー・消防車・管理隊車の乗車体験のほか、こども免許証の発行や交通安全教育車の体験、交通安全に関するかみしばいなどを行い、参加者にはフォーチュンロール(オリジナルトイレットペーパー)を配布し、シートベルト・チャイルドシート着用の呼びかけを行った。



■ 幼稚園での啓発活動

愛媛県警察・西日本高速道路株式会社愛媛高速道路事務所とともに、幼稚園児に対しシートベルト・チャイルドシート着用の呼びかけを行った。



事務局

松山市井門町804番地
愛媛県高速道路交通警察隊内
TEL FAX (〇八九) 九九七―七二八一

☆会員募集

南予延伸に伴い、高速安協も組織の拡充・広域化の必要が見込まれます。会員の皆様からの積極的な加入呼びかけをお願いします。

NEW!

☆イベント協賛受付中

高速安協では、高速道路等の交通事故抑止を目指して、様々な啓発イベントを計画しております。協賛していただける団体の方は高速安協事務局までご連絡ください。

CHECK!

☆寄稿のお願い

この機関誌は、皆様からの会費で作成されています。本誌の表紙写真、高速道路利用の体験談、その他ご要望などの投稿をお待ちしています。

NEW!

☆交通安全教育車を活用しての安全教室

高速安協では、愛媛県警察本部に寄贈された交通安全教育車を活用して、交通安全教室を開催します。交通安全教育車での交通安全対策をお考えの事業所は、お気軽にご連絡ください。同車パンフレットの請求・ご予約は高速安協事務局までお願いします。

☆交通安全講話の申込み

高速安協では、会員事業所に講師を派遣し、講習会を開催しております。会員の皆様の事業所における安全対策のため、お気軽にご連絡ください。

事務局 だより